

日本風景街道

自然の中を歩くための環境整備
事例集



平成 25 年 4 月

目次

1. トレイルや散策路のコンセプトや目的の明確化.....	1
2. 利用のルールづくり	3
3. 対象エリア・コースの設定	4
4. トレイル等へのアクセスの改善.....	7
5. 利用者のための施設整備（休憩施設、トイレ、案内看板等）	12
6. 周辺施設等との連携（道の駅、地域の飲食店、宿泊施設等）	17
7. 維持管理・修景.....	19
8. 利用者の安全・安心に対する配慮	22
9. 広報・イベントの実施	23
10. 体制づくり	27
（参考1）意見交換会（自然の中を歩くための環境整備）概要.....	29
（参考2）参加パートナーシップのルート概要.....	30

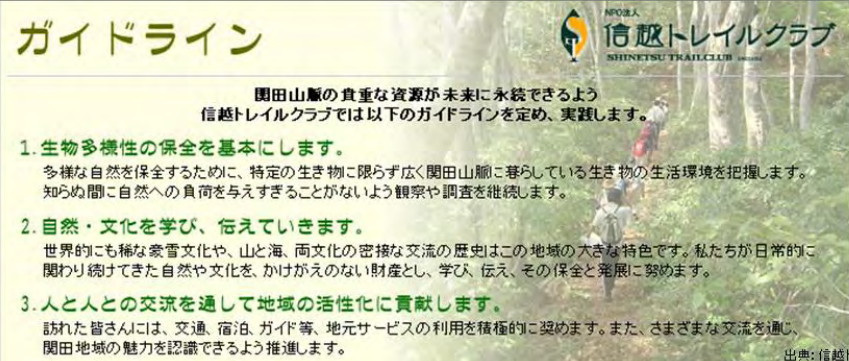
※日本風景街道の活動の一環として、平成25年2月6日に実施したパートナーシップとの意見交換会を踏まえ、「自然の中を歩くための環境整備」のために参考となる各地の事例についてとりまとめました。

問い合わせ先：国土交通省道路局環境安全課
道路環境調査室 03-5253-8497（直通）

1. トレイルや散策路のコンセプトや目的の明確化

トレイルや散策路のコンセプトや目的は、その地域の持つ自然、歴史、文化などの特徴を踏まえて設定し、地域の目線と利用者の目線の両方を加味して設定することが重要です。

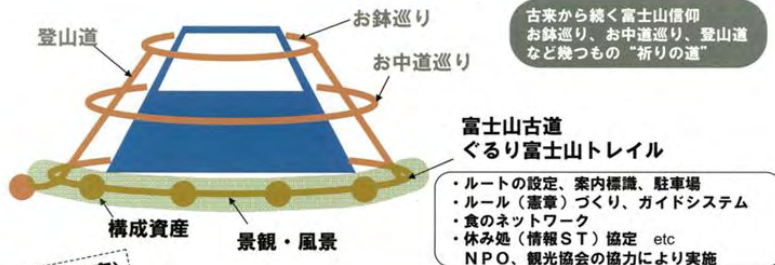
以下に示す事例では、地域資源の保全、活用、伝承や、人と人との交流、地域の連携・コミュニケーションや、歴史文化・伝統の体験を通じ、来訪者が楽しみ地域活性化につながるコンセプトや目的にしています。

トレッキング憲章やガイドライン作成	千曲川・花の里山風景街道
<ul style="list-style-type: none">•信州トレイルでは関田山脈トレッキング憲章と、ガイドラインを定め、公式HPに掲載•利用者目線と地域目線の相反する部分が多々ある中、円滑に整備活動していく上で、憲章やガイドラインを整備することは有効•憲章やガイドラインを作成するにあたり、利用者目線では安全に楽しめるか、歩ける道となっているか、地域目線では、地位の人にとってトレイルを整備することが有効かが重要	関田山脈トレッキング憲章 <ol style="list-style-type: none">1. 自然を学び、自然を愛そう2. 自然の中で遊び、自然と親しもう3. 自然の摂理を知り、学び、理解しよう4. 自然と人間社会との調和をはかろう5. 損なわれた自然の修復、復元しよう6. 自然を保護し、子供のために残すよう努めよう7. 自然の美しさに感動する心を養おう8. 自然の大切さを子供や子孫に伝えよう
 <p>ガイドライン</p> <p>関田山脈の貴重な資源が未来に永続できるよう 信越トレイルクラブでは以下のガイドラインを定め、実践します。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 生物多様性の保全を基本にします。 多様な自然を保全するために、特定の生き物に限らず関田山脈に暮らしている生き物の生活環境を把握します。知らぬ間に自然への負荷を与えすぎることがないように観察や調査を継続します。2. 自然・文化を学び、伝えていきます。 世界的にも稀な豪雪文化や、山と海、両文化の密接な交流の歴史はこの地域の大きな特色です。私たちが日常的に関わり続けてきた自然や文化を、かけがえのない財産とし、学び、伝え、その保全と発展に努めます。3. 人と人との交流を通して地域の活性化に貢献します。 訪れた皆さんには、交通、宿泊、ガイド等、地元サービスの利用を積極的に促します。また、さまざまな交流を通じ、関田地域の魅力を認識できるよう推進します。 <p>出典: 信越トレイルHP</p>	

浅間ロングトレイルのコンセプト	浅間ロングトレイル
<ul style="list-style-type: none">•既存の遊歩道、登山道、林道、一般道(北国街道)を一つのルートとしてつなげた浅間山麓地域の自然、歴史、文化、暮らし等の体験機会を提供する「体験型の観光周遊トレイル」を創出することを目的に以下の6項目を活動の狙いとしている。	
<ul style="list-style-type: none">■ 地域の活性化を図る■ 地域の観光活性化を図る■ 浅間山麓地域の自然・民俗・文化などを再発見する■ 浅間山麓地域の連携・コミュニケーションを図る■ 歩く旅のステージを設定し、地域住民・国民の健康づくりと、豊かな自然体験の機会を提供する■ 環境教育と自然保護を啓発・促進する	

•ぐるり・富士山風景街道では、富士山の文化遺産を軸に、古来から続く伝統的な「祈りの道の心」と現代的な「歩き旅の楽しみ」、さらに「健康的なウォーキング」を兼ね備えたものとする。

富士山世界文化遺産を巡る 富士山古道 “ぐるり・富士山トレイル”



Concept(案)

富士山世界文化遺産の構成資産の保存と次世代への伝承。そして内外の人々が身近に世界文化遺産の価値と魅力、それらを育ててきた地域を体感してもらう、一つの具体的な方法として、「世界遺産を巡る富士山古道～ぐるり・富士山ロングトレイル～(仮称)」のルートを確認していく。
健康志向、歴史・文化体験指向の高まりの中、様々な「歩き旅」に対する関心が高くなっている。古来から続く伝統的な「祈りの道の心」と現代的な「歩き旅の楽しみ」、さらに健康的なウォーキングのノウハウを兼ね備えたものとする。

•ながさきサンセットロードでは、以下の2つを活動方針、コンセプトとしている。
•地域のセールスポイントである「夕日」「教会」「橋」を活かし、楽しんでまち歩きができる環境づくりを行うことともに、訪れる人と迎える地域との交流を通じて地域の活性化を目的としている。

- 夕日・教会・橋などのビュースポットを活かした新たな観光ルートづくりや、地域イベントの支援、楽しんでまち歩きができる環境づくりを行うことにより、地域の魅力を高めます。
- 地域を訪れた人に、歴史・文化・自然などを体験してもらい、訪れる人と迎える地域との交流を通じて地域の活性化を図ります



2. 利用のルールづくり

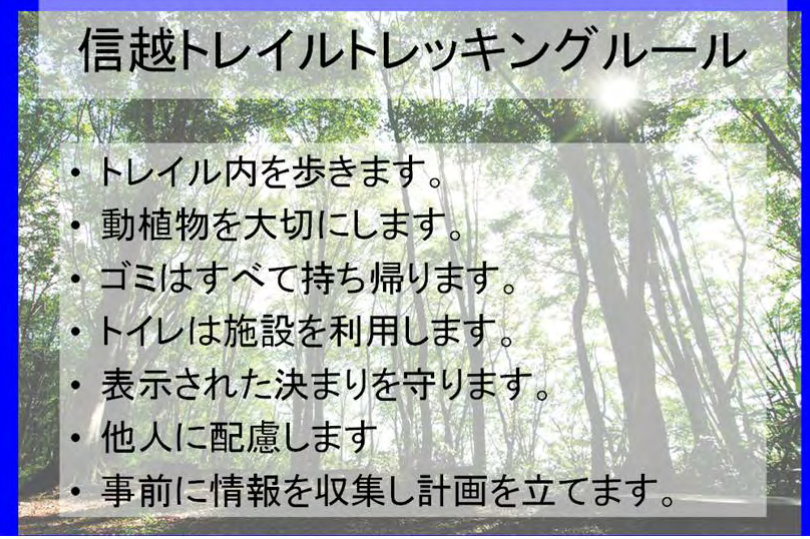
貴重な動植物など地域資源の保全や利用者の安全確保のため、自然環境・歴史文化などコースの特徴を活かしたルールの策定、トレイル内の行動や必要な装備の確認など利用者に守って欲しいルールを設定し、マナーやモラルの啓発を行うことが重要です。

以下に示す事例では、「決められたルートを歩く」「動植物の保護」「ゴミの持ち帰り」「他人への配慮など人との交流」「計画準備のお願い」に関するルールが共通して盛り込まれています。

信越トレイルトレッキングルール千曲川・花の里山風景街道

- 関田山脈の貴重な資源が未来に永続できるよう7つのルールを定め提唱している。
- 走りたいという要望はあるが、地域の保全や安全を第一に考え、「歩く」をルールとしている。

信越トレイルトレッキングルール



- トレイル内を歩きます。
- 動植物を大切にします。
- ゴミはすべて持ち帰ります。
- トイレは施設を利用します。
- 表示された決まりを守ります。
- 他人に配慮します
- 事前に情報を収集し計画を立てます。

紀伊山地の参詣道ルール日本風景街道伊勢熊野みち

• 「紀伊山地の霊場と参詣道」は平成16年7月に世界遺産に登録され、三県協議会では「このかけがえのない資産がもたらす恵みを、世界の人々がいつまでも分かちあえるよう」参詣道を訪れる人に守ってもらうルールを作成した。

- 1. 「人類の遺産」をみんなで守ります**
紀伊山地の自然や文化にふれ、学び、私たち共有の資産の素晴らしさを、みんなの力で末永く後世へ伝えましょう。
- 2. いにしえからの祈りの心をたどります**
この道には、祈りを捧げてきた多くの足跡が刻まれています。
今なお続く人々の心に思いを馳せながら歩きましょう。
- 3. 笑顔であいさつ、心のふれあいを深めます**
出会った人と声をかけあい、また地域の人々とも交流を図りましょう。
- 4. 動植物をとらず、持ち込まず、大切にします**
貴重な動植物が生息する紀伊山地では、存在するもの全てが大切な資産です。
自然を愛し、守る心を持ち続けましょう。
- 5. 計画と装備を万全に、ゆとりを持って歩きます**
道中は何が起こるかわかりません。
中には険しい道もあるので、天候・体調・装備などを十分に考えて、無理をせず歩きましょう。
- 6. 道からはずれないようにします**
道をはずれるとは危険であり、植生などを傷めることにもなります。むやみに周囲に踏み込まないようにしましょう。
- 7. 火の用心をこころがけます**
タバコのポイ捨てなど、ちょっとした不注意から火災は起こります。火気の取り扱いには十分注意しましょう。
- 8. ゴミを持ち帰り、きれいな道にします**
地域の人たちが古くから守りつづけてきた道です。
ゴミを持ち帰り、来た時よりも美しい道にしましょう。

世界遺産登録推進三県協議会制定

3. 対象エリア・コースの設定

対象エリアやコースを設定する上で、古来の峠道や既存の道路などを活用することに加え、対象者の安全性を考慮し、対象とする利用者レベル（初心者、上級者など）や勾配の有無を考慮した距離や歩行時間の設定、拠点やコースへのアクセスなど、利用者のニーズに合わせたコースを検討することが重要です。

以下に示す事例では、利用者レベルに応じたコース設定や、距離・時間を踏まえたコース設定、鉄道駅を拠点としたアクセスを考慮したコース設定がされています。

また、市民ガイドや地域の協力のもと、徒歩、自転車、カヤックなどを組み合わせたプログラムによる地域の魅力を楽しめるコース設定がされています。

(1) 対象とする利用者に応じたコース設定

利用者レベルに応じたコース設定 日本風景街道熊野

- ・日本風景街道熊野では、月1回ウォークイベントを開催
- ・イベントを開催するコースは、利用者レベルを考慮して月ごとに設定し、参加者を募集している。

2012年 秋/冬の南紀ウォークイベント

串本秋・冬のウォーク

串本町の魅力を再発見!!

11/24① 大辺路～石畳道・磯道を行く～

12/16② 重畳山ウォーク～清流と空海の群～

1/20③ 瀬戸ウォーク～みさき道と本州最南端の火祭り～

2/17④ 熊野古道ウォーク～熊野古道の海を望む絶景の古道を歩く～

3/24⑤ 笠置海岸ウォーク～熊野古道の熊野古道と熊野古道の熊野古道～

2012年 秋/冬の南紀ウォークイベント

11/24① 大辺路～石畳道・磯道を行く～

12/16② 重畳山ウォーク～清流と空海の群～

1/20③ 瀬戸ウォーク～みさき道と本州最南端の火祭り～

2/17④ 熊野古道ウォーク～熊野古道の海を望む絶景の古道を歩く～

3/24⑤ 笠置海岸ウォーク～熊野古道の熊野古道と熊野古道の熊野古道～

南紀熊野 串本 秋・冬のウォーク&トレッキング

熊本町観光協会	TEL 0735-62-3171	熊本町公署センター	TEL 0735-62-1122
古座観光協会	TEL 0735-72-0645		
神宮	TEL 0735-72-0046	熊野青少年の家	TEL 0735-62-5045
熊本ローカルホテル	TEL 0735-62-7730	リゾート大屋	TEL 0735-65-0840
瀬戸ハーバーホテル	TEL 0735-62-1011	国民宿舎おらふりリゾート	TEL 0735-74-0124
		熊野の湯温泉たんぽたん荘	TEL 0735-72-0376

南紀わかやまアウトドアフェスティバル実行委員会

【事務局】古座観光協会
〒649-4122 和歌山県東牟婁郡熊本町西231-3 (JR古座駅舎内)
TEL&FAX 0735-72-0645 <http://www.kokoza.com/>

【熊本町観光協会】
〒649-3503 和歌山県東牟婁郡熊本町東332 (JR熊本駅構内)
TEL 0735-62-3171 <http://www.kankou.kushimoto.jp/>

Access 地図にて実行



(2) 距離、歩行時間を踏まえたコース設定

歩行時間を踏まえたコース設定 千曲川・花の里山風景街道

- ・信越トレイルでは全線を6つのセクション(区間)に分けコースを用意
- ・勾配を考慮し、利用者が6時間～7時間で歩けるコースを設定
- ・6時間～7時間は、日没前に歩き終わることを想定した時間(距離は約8km～13km)

Section 1
DATE:
○参考タイム 約7時間
○歩行距離 8.9km
○最高標高 1,202m
○最低標高 910m
○標高差 471m

★コースガイド
斑尾山頂は、信越トレイルの起点である斑尾山頂に参道、万葉碑まで下る。斑尾山頂までは、斑尾谷地区から歩いていくためのアプローチを兼ねたコースである。天気が良いと斑尾山頂まで歩ける。斑尾山頂からは野尻湖や北五岳、斑尾山、斑尾山の池、赤池の池まで歩くことができる。信越トレイルでは最も緩やかなコースである。斑尾山頂は九十九折りで整備されている。そのためそれほどの急な斜面はあまりないが、グレン内を歩くことが多く、万葉碑までは日影が少なく、夏の暑さや十分な暑さ対策が必要である。万葉碑から神倉への急なアップダウンが10分程度である。神倉山頂は展望が良いが、広いスペースがあり、夏場にはお祭り開催である。神倉山頂から赤池までの下りは若干急な場所もあるが、できる限り九十九折りにして傾斜を緩めようとしている。途中、赤池まで歩行者専用区間が15km以上ある。林道より車道や牧場が小笠となっており、自由に見学することができる。赤池コテージと約20分程度歩ける駐車場がある。
※斑尾山頂の「お天狗」は信越トレイルの歴史を伝えるシンボルである。
※起点となる斑尾山頂から参道までの間の歩行距離・時間は上記に含まれていません。

▼コース起伏図
周辺の宿泊施設 ●観光地 ●アングラム ●標高 ●斑尾山頂 ●赤池 ●平井村

Section 3
DATE:
○参考タイム 約7時間
○歩行距離 12.7km
○最高標高 998m
○最低標高 568m
○標高差 975m

★コースガイド
斑尾谷地区から斑尾谷地区のトレイル(現在は林道区間の一部が工事中)に、斑尾谷から整備されているので、案内表示に従って歩いていく。途中から林道(国道、杉の人工林の間を歩くこととなる。富常碑と呼ばれる所があり、かつて信濃越後の交通が盛んな場所であったことを思い起こさせる。その池には大規模な杉の林がある。ここは上杉謙信が戦場として使った場所として知られる。ここからは斑尾山頂や花の里の展望が望める。黒岩山までは林道が続く。ソブの池と呼ばれる野水池があり、池畔には杉が植えられている。黒岩山は平ヶ野原とヒメツツシツツの間に生息し、ヒメツツシツツが主たる食糧となる。斑尾谷地区の斑尾谷地区の右側の林道を歩くこと、少し急な場所に出て、信越トレイルの案内板がある。そこから斑尾山頂に向かい、仏ヶ峰登山口まではスズメの林が続き、途中小川を渡る場所が数箇所ある。途中、下りにつづる道があり、信越トレイルは右へ進むが、右へ進むと急な坂があり、丹波温泉国民公園下りのアプローチトレイルとなる。仏ヶ峰登山口でもある丹波スキー場へ出た途端、斑尾谷地区の展望が広がる。仏ヶ峰登山口から約15分程度下ると、とん平ヶ野原の展望があり、車でもアクセスすることができる。

▼コース起伏図
周辺の宿泊施設 ●観光地 ●斑尾山頂 ●赤池 ●平井村 ●信濃市 ●丹波温泉国民公園

出典: 信越トレイルHP

(3) 拠点とのアクセスを踏まえたコース設定

既存の鉄道路線を活用したコース設定 塩の道トレイル

- ・トレイルルートと平行するJR大糸線を活用し、約120kmのルートを11行程に分け、駅から駅までの基本ルートを10～15km前後を1行程として提案している。
- ・駐車場は駅周辺を活用している。

行程	行程区間・塩の道区間	行程間駅
1行程	道路元標～仁王堂・9.0km	(糸魚川駅～根知駅)
2行程	仁王堂～姫川・14.5km	(根知駅～平岩駅)
3行程	姫川～池原・12.5km	(平岩駅～中土駅)
4行程	池原～榑池百体観音・10.5km	(中土駅～白馬大池駅)
5行程	榑池百体観音～飯森神社・10.0km	(白馬大池駅～飯森駅)
6行程	飯森神社～中綱湖・10.5km	(飯森駅～築場駅)
7行程	中綱湖～塩の道博物館・11.5km	(築場駅～信濃大町駅)
8行程	塩の道博物館～池田町・11.5km	(信濃大町駅～信濃松川駅)
9行程	池田町～穂高神社・10.5km	(信濃松川駅～穂高駅)
10行程	穂高神社～熊倉の渡し跡・下田・9.0km	(穂高駅～豊科駅)
11行程	熊倉の渡し跡・下田～松本城・8.0km	(豊科駅～松本駅)

出典: 塩の道トレイルHP

(4) 地域の独自性や独創的なプログラムと合わせたコース設定

市民ガイドと地域の発案・企画によるプログラムづくり ながさきサンセットロード

- 市民ガイドの発案・企画と地域の協力で、オリジナルのプログラムを作成
- 「させぼの歩き方」として、地域の歴史自然をテーマに、徒歩、自転車、シーカヤックなどで巡るコースを23設定
- SASEBO時旅も、ガイド案内などにより地域の魅力を楽しめるコースを提案(建築士と行く黒島天主堂 など)

市民ガイドの
発案・企画

地域の
協力・参加

来訪者の
笑顔

地域や市民ガイドのモチベーション



4. トレイル等へのアクセスの改善

トレイルや散策路等の利用しやすい環境を整えるためには、案内看板やパーキングなど自動車の利用者に対する拠点までのアクセス環境の整備、拠点までの域内の公共交通機関等の移動手段の確保や、登山口等の基点までの案内について関係者と検討・工夫が必要です。

以下に示す事例では、自動車による来訪者に対し、案内看板の設置や道の駅の駐車場の活用やマイカー回送サービスの導入によるアクセス改善とともに、フリーストップバス、シャトルバスといった公共交通機関等の運行による移動手段の確保や、道に迷わないための案内看板の設置など、アクセス環境の整備がされています。

(1) 自動車による拠点までのアクセス環境の整備

自動車に対する案内看板の設置 千曲川・花の里山風景街道・浅間ロングトレイル

- 登山口や峠道などの出発拠点を自動車に案内する看板を道路や周辺の見やすい場所に設置
- 分岐点など分かりづらい箇所に設置
- 周辺の景観に配慮した色調を選定し、デザインを統一化



千曲川・花の里山風景街道事例



千曲川・花の里山風景街道事例



浅間ロングトレイル事例

道の駅等を既存の駐車場を活用

日本風景街道「伊勢熊野みち」

- 熊野古道では、道の駅「海山」の駐車場を活用し、散策することが可能
- 道の駅から徒歩5分で、馬越峠の登り口にアクセスできる



① 夜泣き地蔵
峠の安全を祈願するために建立されたお地蔵様。子供の夜泣きに霊験あらたかな石仏とも信じられています。



② 石畳と石畳
小川にかかる大きな一枚岩の橋。ここからみる石畳は、遠くまで続き、石畳の風景がایتも楽しめます。



③ 馬越公園展望台
春から初夏にかけて桜やツツジ、秋には萩の花が美しい公園内。眺めの良い家屋があります。



道の駅海山の駐車場を活用し、馬越峠を散策

- 距離 / 約5km (道の駅海山～JR尾鷲駅)
- 歩行時間 / 2時間30分
- 散策レベル / ★★★
- コースの特徴
/ 重厚な自然石が折り重なるように敷き詰められた石畳は、日本でもトップクラスの雨量を誇る尾鷲の雨から道を守ってきました。峠からは、頂上の絶景が素晴らしい天狗倉山や便石山への登山コースが整備されているので、余裕があれば寄り道してみましょう。

道の駅等を活用したトレイルルートの案内

千曲川・花の里山風景街道

- 道の駅「花の駅・千曲川」に、パンフレットやポスターを設置し信越トレイルを案内
- 近隣の道の駅やビューポイントや地域が選んだおすすを掲載した地図などを掲示



マイカー回送サービスの提供

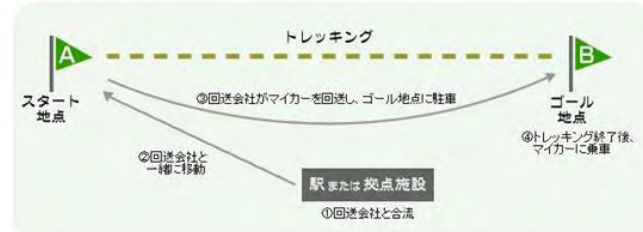
千曲川・花の里山風景街道

- トレイルを利用している間に、スタート地点からゴール地点に車を回送
- 利用者に鍵を2つ持参してもらい、あらかじめ決めた場所に自動車を運び、代行後はインロックする方法と、ビジターセンターや峠道で待ち合わせ、鍵を手渡する方法がある

アクセス Access マイカー回送サービスについて

信越トレイルでトレッキングをする際、トレイルの基点までマイカーを事前に回送してくれるサービスです。サービスに関する詳細は、回送会社まで直接お問い合わせください。

回送模式図



回送方法について

- (1) 利用予定日の2日前までに回送会社に連絡し、利用日時や利用方法を確認。事前予約を入れる。
- (2) 予約日時に、待ち合わせ場所にて回送会社と合流。
- (3) トレッキングのスタート地点まで回送会社の車と一緒に移動。
- (4) スタート地点に着後、回送会社がお客様の車をゴール地点へ回送。
- (5) 予定場所に駐車が完了したら、お客様の携帯電話に連絡。
- (6) お客様はトレッキング終了後、予定場所に駐車しておいた車に乗車。

(2) 公共交通機関等による移動手段の確保

フリーストップバスの運行

なごみの伊豆 なごみの道風景街道

- 天城路ハイキングコースでは、既存の路線バスの一部区間でフリーストップバスを運行。バス停以外でも自由に乗降可能
- 2日間乗り放題のフリーバスチケットを導入(2日間有効で1,900円)

天城路フリーパス
指定区間内
路線バス乗り放題
2日間有効
大人1,900円 小人950円

フリー区間 主なバス停

河津七滝、天城ふもと広場口、修善寺駅

出典: 東海バスHP

フリーストップバス区間(約12キロ)

出典: 天城観光協会HP

シャトルバスの運行

日本風景街道「伊勢熊野みち」

- ・名古屋から「熊野古道シャトルバス」を県・市が運行
- ・名古屋を8時に出発し、各峠や道の駅、鉄道駅を周遊
- ・利用者の帰りの時間に合わせた運行により、東京からの日帰りも可能

「世界遺産」熊野古道・伊勢路へ便利な直行バス!

熊野古道シャトルバス時刻表

熊野古道シャトルバスは事前予約制です。 ☎ 052-561-5100
お問い合わせは観光販売システムズへお願いします。 <http://www.kumanokodo.co.jp>

1名から毎日出発設定(必ずご予約ください)

出発・到着時刻のご案内	
出発	到着
名古屋駅(大丸前) 8:00発	紀伊長島マンボウ 19:55着
名古屋駅(大丸前) 9:00発	道の駅 海山 19:15着
名古屋駅(大丸前) 9:00発	道の駅 きのくに 18:55着

※各駅マシナリ(※)とお問い合わせください

熊野古道シャトルバス

名古屋駅 ↔ 熊野古道

熊野古道シャトルバス料金 第一料金

- 大人 往復 4,500円 (片道2,500円)
- こども 往復 2,500円 (片道1,500円)
- 大人 往復 4,000円 (片道2,500円)
- こども 往復 2,250円 (片道1,300円)

※大人・小学生・中学生・高校生は別途料金がかかります

シャトルバス集合場所

名古屋駅(大丸前)集合場所

熊野古道シャトルバス集合場所

熊野古道シャトルバス集合場所

～道の駅のご案内～

道の駅 紀伊長島マンボウ

熊野古道公園内にあり、目の前の沖上帯では野鳥の観察や、シーヤックの体験ができます。ふいぶ生広場もあって休館にも敷地にもびわかの場所です。ゆったけくろがらぎ道の駅をあげています。

☎ 問合せ: TEL 097-475-444

道の駅 海山

世界遺産熊野古道熊野峠の寄り道に位置し、古道歩きの人々が数多く訪れます。清流野子川からのこころよい風や小鳥のさえずりが聞こえる自然豊かな中にある道の駅です。

☎ 問合せ: TEL 097-32-1661

道の駅 きのくに

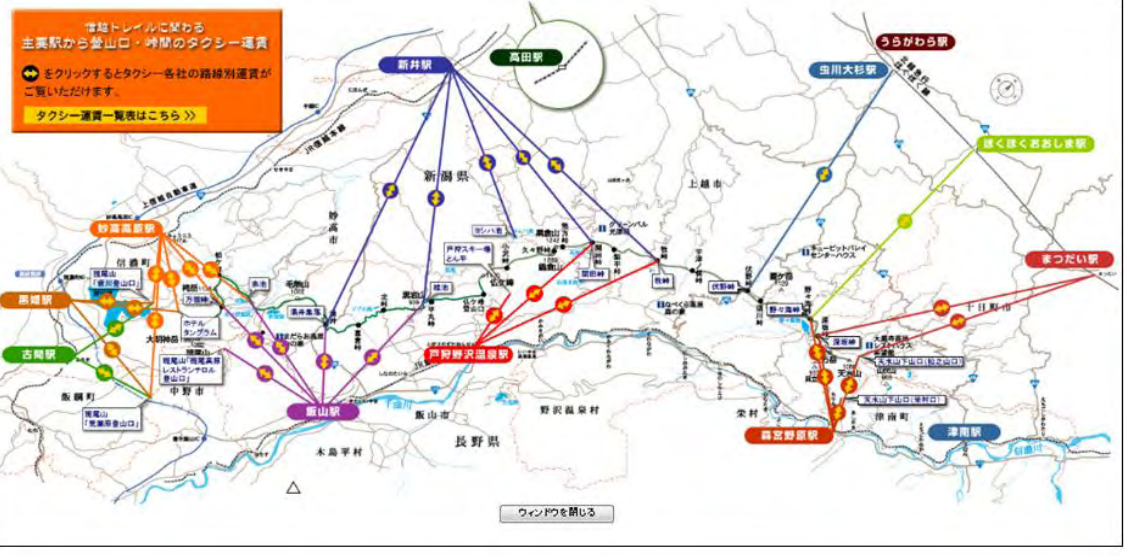
誰もがいつでも気軽に利用できる一般道沿いの休憩施設です。熊野古道の情報を観光スポットなど山・川・湖の情報を提供しています。季節に応じた食材を使用した料理が人気の食堂があります。

☎ 問合せ先: TEL 0597-84-1192

主要駅からのアクセスポイントの提供

千曲川・花の里山風景街道

- ・ホームページに主要駅からトレイル基点までの位置関係やタクシー運賃と所要時間を掲載
- ・トレイル利用の目的の応じ、さまざまなルート選択が可能
- ・10箇所の駅から17つの基点まで31通り案内(15分3000円程度から1時間9000円程度まで)



(3) 登山口等の基点に到達するための案内看板の設置

歩行者に登山口等を案内する看板の設置

日本風景街道「伊勢熊野みち」

- 駐車場や駅等の拠点から、登山口や峠道などの出発地点を案内する看板を設置
- 木材の使用、デザインの統一など、周辺の景観に配慮



5. 利用者のための施設整備（休憩施設、トイレ、案内看板等）

トレイルや散策路を安全かつ快適に利用してもらうため、休憩施設・トイレの位置に対する配慮や、ビューポイントやテントサイトなど利用者が楽しむための施設について検討・工夫が必要です。

また、それらの施設や眺望地点、史跡名勝などへ利用者が迷わず辿り着くことができるための道標や、歩きはじめる前に、休憩施設・トイレ、水飲み場などの位置を把握するための案内看板やパンフレットなどの設置も重要です。

以下に示す事例では、休憩施設・トイレの整備、利用者が楽しむ施設としてテントサイトの整備とともに、施設までの案内看板の設置、さらには、スマートフォンのアプリを使ったコース案内など、利用者に配慮した施設整備等がされています。

(1) コース内における休憩施設・トイレの整備

休憩施設(ビジターセンター)の整備

千曲川・花の里山風景街道

- 季節ごとに変化する自然環境やトレイルの状況などの最新情報を収集
- 駐車場、トイレ、宿泊施設、食堂、装備のレンタルなど、利用者の拠点として活用できる

5つのビジターセンターで
トレイル情報を提供

グリーンプール光原荘

キュービットバレイ

大蔵寺高原希望館

森の家

山の家

長野県
Nagano prefecture

お問い合わせは
NPO法人信越トレイルクラブ事務局
TEL.0269-69-2888
<http://www.iiyama-catv.ne.jp/s-trail/>
〒209-0901 長野県長野市東町19-1-19 信越CATV 5F509号
TEL.0269-69-2888 E-MAIL:iiyama-catv.ne.jp

信越トレイル ビジターセンター
Visitors Information Center
信越トレイルには5つのビジターセンターがあります。季節ごとに変化する自然環境やトレイルの状況などの最新情報を収集し、トレイルグッズや安全なお菓子を販売し、信越トレイルマップや公式ガイドブックも各ビジターセンターで販売しています。

ましろお宿 山の家
長野県上野原町山家
TEL : 0269-64-3222
TEL/FAX:0269-64-3223

なべくら高原・森の家
長野県上野原町山家
TEL : 0269-69-2888
TEL/FAX:0269-69-2888

グリーンパル光原荘
長野県上野原町山家
TEL : 0255-78-4832
TEL/FAX:0255-78-4841

11-5号管理棟

キュービットバレイセンターハウス
長野県上野原町山家
TEL : 025-593-2041
TEL/FAX:025-593-2041

大蔵寺高原 レストハウス希望館
長野県上野原町山家
TEL : 025-596-2556
TEL/FAX:025-596-2556

休憩場所の整備(へんろ道内のおもてなし)

南いよ風景かいどう

- へんろ道内にあずま屋やベンチを整備
- 利用者が一息つける休憩場所としている活用



トイレの整備

南いよ風景かいどう

- へんろ道の途中に「上大道休憩所」を整備
- 地元ボランティアによって管理されており、毎朝掃除され、テーブルや棚に花が飾られている
- “土佐・南伊予へんろみち”と名付けられたノートがあり、たくさんの利用者の声を書き込まれている



上大道休憩所



ボランティアにより管理されたトイレ



3冊のノート「土佐・南伊予へんろみち」

(2) 利用者が楽しむ施設の整備

テントサイトの整備

- 利用者の要望を受け、2012年にテントサイトを6箇所オープン。利用者の増加につながる
- 利用ルールや利用までの流れを表示したHPがあり、利用には事前予約が必要

千曲川・花の里山風景街道



2012年 6箇所のテントサイト運用開始



(3) 主要施設・地点の適切な案内方法

トレイル内の案内看板(その1)

千曲川・花の里山風景街道

- 峠や登山口など13箇所に案内看板を設置
- トレイル内では、全線で統一したデザインの道標を林野庁と共に設置。道標に設置されたプレートに数字はオフィシャルマップと連動し、現在地が分かるよう工夫

- 案内看板
- 全線で統一したデザインの道標







トレイル内の案内看板(その2)

浅間ロングトレイル

- 浅間山を中心に景観形成と浅間山麓エリアの啓発を目指して、林野庁や環境省、周辺自治体とともに看板の統一化を推進
- 主要な施設名を示すとともに、道路上にも道標となる案内を設置



へんろ道内の案内看板

南いよ風景かいどう

- 利用者が道に迷わないようコース内に道標等を設置
- 外国人利用者に備えた英語表記の看板を設置
- 地元小学校等による手書き案内看板や、ブロックを用いるなど趣向を凝らしたおもてなし



ブロックで「へんろみち」と案内

スマートフォンを用いたコース等の案内

塩の道トレイル

- 塩の道トレイルでは、コースマップを表示できるアプリを開発。GPSで現在地を表示し、迷うことなくトレイルを楽しむことができる
- エリアガイドとしてルート上の名所情報の提供に加え、周辺施設の情報がクーポンなどのお得情報も提供
- 管理者はサーバの変更で、ルートの最新情報を提供でき、情報更新が容易



出典: GooglePlay HP

6. 周辺施設等との連携（道の駅、地域の飲食店、宿泊施設等）

利用者サービスを向上するためには、送迎、食事、宿泊や周辺観光情報の提供など、周辺施設との連携や地域住民との協力体制の構築が図られるよう関係者との検討・工夫が必要です。

以下に示す事例では、道の駅におけるコースに関する情報の提供やシャトルバスの停留、休憩所としての活用による連携や、宿泊事業者と連携した加盟宿の登録や、地域の方々との協力により地元食材を用いた弁当の販売が行われています。

（1）道の駅、宿泊施設との連携

道の駅との連携

- 道の駅「宇津ノ谷峠」と連携し、宇津ノ谷峠の紹介インフォメーションを道の駅内の情報提供施設内に開設
- 利用者は道の駅で情報やマップの入手、講習の受講などを行い、散策を開始

駿河2峠6宿風景街道



道のエコミュージアム
宇津ノ谷峠



道の駅「宇津ノ谷峠」



3つのルートと学びのポイント



マップを持って道の駅を出発



明治のトンネル



道の駅「宇津ノ谷峠」



道の駅「宇津ノ谷峠」

シャトルバスの停留、休憩に道の駅を活用

- 名古屋から運行する「熊野古道シャトルバス」は、各峠や道の駅、鉄道駅を周遊
- 道の駅「マンボウ」やお魚いちば「おとと」で買い物する時間を設け、地域活性化に寄与

日本風景街道「伊勢熊野みち」



「世界遺産」熊野古道・伊勢路へ便利な直行バス！
熊野古道シャトルバス時刻表

熊野古道シャトルバスは事前予約制です。 ☎ 052-561-5100
お問い合わせは観光システムズへお願いします。 <http://www.kumano050.co.jp>

1名から毎日出発設定（必ずご予約ください）

出発・到着時刻のご案内

名古屋駅 ⇄ 熊野古道

熊野古道シャトルバスは、伊勢路・熊野古道を結ぶ重要な交通手段です。熊野古道の魅力を最大限に引き出すため、熊野古道の歴史や文化、自然環境について詳しく解説し、熊野古道の魅力を伝えることができます。

シャトルバス乗車場所



道の駅のご案内

道の駅 紀伊長島マンボウ

道の駅 海山

道の駅 きのくに

- 宿泊事業者と連携し、宿泊事業者には、「利用者の送迎」、「情報提供」、「メンテナンス」の協力を依頼し、代わりにホームページ、パンフレットなどへの掲載や利用者の紹介を実施

信越トレイルクラブでは宿泊事業者に 加盟宿として登録頂いています

- 加盟宿にお願いしていること
信越トレイルクラブの活動や理念に対する賛同と共有
交通に関する連絡調整(基点～宿～駅の柔軟な送迎)
宿泊客に対する信越トレイルの情報提供と収集
メンテナンスへの協力
- 登録によるメリット
ホームページ・パンフレットなどで登録宿を紹介
加盟宿認証プレートを送付
宿泊先を探している利用者を登録宿へ紹介

58

(2) 地域住民との協力体制の構築

- 住民の皆さんが地元食材をふんだんに使った手作り昼食でおもてなし
- 今では、おばちゃん達が地元食材を使ったトレイル弁当を販売(800円～1200円で販売)



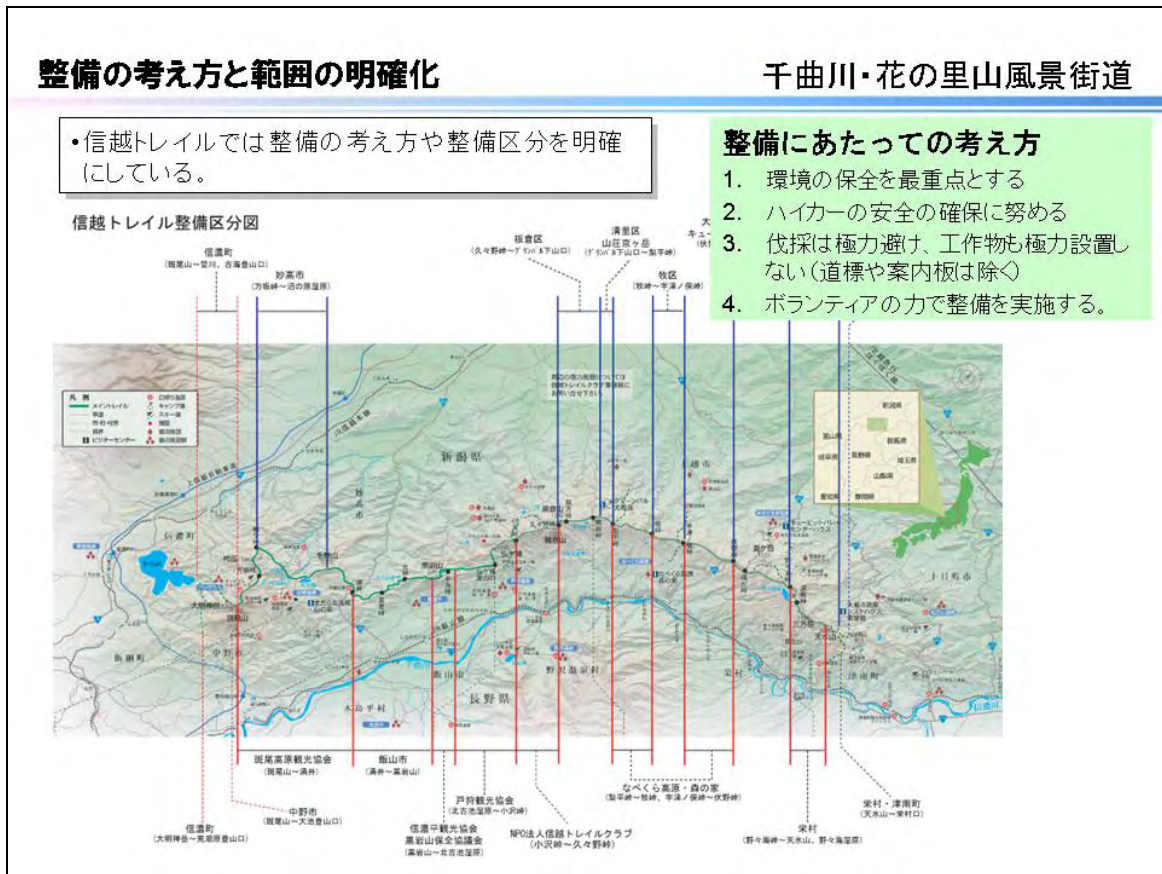
7. 維持管理・修景

定期的、継続的にトレイルや散策路の維持管理・修景を行うため、点検項目、頻度などの実施方法や、ボランティアの参画をはじめとする体制の確保を検討しておくことが重要です。

また、トレイルや散策路の魅力維持・向上のため、景観を阻害する要因を除去することや新たな眺望地点を整備するための調査などを行うことも重要です。

以下に示す事例では、コースの整備や維持管理について、担当範囲や考え方を定めるとともに、人手を確保するためにイベントと合わせた清掃活動や、ボランティアによる維持管理、さらには、景観阻害要因の除去として、看板の撤去、集約化などを行っています。

(1) コース整備や維持管理・点検の実施方法、ルール



(2) 実施するボランティアの確保

イベントと合わせた清掃活動

南いよ風景かいどう

・「へんろ道クリーン作戦」として、清掃活動実施(みんなでやれるお接待)

みんなでやれるお接待

トレッキング・ザ・空海 あいなん
へんろ道クリーン作戦(飯沼越え、一本松道の道、新毛・愛南の道 各コース)
(参加者の皆さんへご協力をお願い)

へんろ道を楽しむことも歩く人へのお接待と考えています。
地域の住民も、気持ちよく歩ける美しいへんろ道にするために、草刈をしたり、道普請をしたり、いろいろな取組みをしています。そういう取組みがあって、今日の「トレッキング・ザ・空海 あいなん」も行うことができました。
本日参加していただいたことに歓迎とお礼を申し上げますとともに、皆さんにもへんろ道を楽しむためのクリーン作戦へのご協力をお願いします。
「来た時よりも気持ちよく」が目標です。

【お願い】重点区間 (新毛峠から大深瀬寄り口まで、あるいは豊田東屋から豊田川河原を経て御田文化センターまでの約7km)に集中して、歩くところにあるゴミを拾ってください。



※ 燃えるゴミと燃えないゴミは分けて、お渡しした代用ゴミ袋(レジ袋)に入れてください。
※ お渡しした袋は1枚ですので、燃えるゴミか、燃えないゴミのどちらかだけを拾い、もう一方のゴミは袋の口にまかせてください。
※ 拾ったゴミを入れた袋は、一本松山村開発センター又は御田文化センターで回収します。

有難うございました。
トレッキング・ザ・空海 あいなん実行委員会 協賛: (社) 西尾建設経済会





ボランティアによる維持管理

日本風景街道「伊勢熊野みち」

- ・熊野古道(伊勢路)の多くの峠には、「〇〇峠を守る会」などの熊野古道保存会があり、地域の人たちがボランティアで古道の清掃、草刈り、維持管理などを実施
- ・それぞれ活動するボランティア団体が熊野古道の保全に関する課題の検討や意見交換、情報交換を行うため、平成18年12月に熊野古道保存会連絡協議会が設置
- ・熊野古道が世界遺産になったことをきっかけに、地元企業による社会貢献活動として、熊野古道の保全に支援・協力

<p>・熊野古道保存会(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紀伊長島ふるさと懇話会(荷坂峠) 荷坂峠を守る会(荷坂峠) 膳(ツツラト峠) ツツラト峠を守る会(ツツラト峠) 始神峠を守る会(始神峠) 海山熊野古道の会(馬越峠・始神峠) 馬越自治会(馬越峠) NPO紀北くまの道(馬越峠) 馬越峠道普請(馬越峠) 向井クリーングループ(八鬼山越) ルーバーの会(三木峠・羽後峠) 曾根区古道次郎坂・太郎坂保存会(曾根次郎・太郎坂) だんだんの会(松本峠・観音道・大吹峠) グリーンボランティア「熊野古道くまの」(松本峠) 横垣・風伝峠保存会(横垣・風伝峠) 熊野古道横垣・浜街道サポートセンター(横垣峠・浜街道) ふるさとを美しくする会(浜街道) 熊野川体感塾(川尻・川端街道) 風伝峠部会(通り峠) 	<p>・地元企業による支援(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> (株)第三銀行・・・平成17年度から「熊野古道定期」という定期預金を設け、その預金残高に応じて、熊野古道保全のための寄付を行っています。 万協製菓(株)・・・環境に配慮した地域貢献製品「熊野古道クリーム」「熊野古道乳液」の販売個数に応じて、熊野古道環境保全のための寄付を行っています。 イオン(イオンリテール(株)、マックスバリュ(株))・・・平成22年度から「熊野古道WAON」という電子マネーを設け、その利用金額に応じて、熊野古道の保全継承活動のための寄付を行っています。 三重交通(株)・・・平成16年度から「三交クリーンアップ・ウォーク」(参加者がごみ袋を持って熊野古道を歩く清掃ウォーク)を企画し、バスを運行して参加者を募集しています。平成18年度は始神峠で実施し、参加者は92名。 NTT西日本三重・・・平成18年10月に熊野古道保全活動として社員43名が「ツツラト峠を守る会」と一緒にツツラト峠の草刈り、清掃を実施。平成19年度は始神峠で実施予定。
--	--

出典: 東紀州観光まちづくり公社HP

20

(3) 景観阻害要因の除去、新たな眺望地点の発掘などの調査

景観阻害要因の除去等の活動	ぐるり・富士山風景街道
<ul style="list-style-type: none">風景を守る活動として、草刈り、ゴミ清掃、修景塗装、不要な看板の撤去、集約案内サインの設置等を実施	
<p data-bbox="400 412 555 439">草刈、ゴミ清掃</p> 	<p data-bbox="836 412 1150 439">不要な看板の撤去(景観阻害)</p> 
<p data-bbox="325 719 660 745">プチメンテナンス(修景塗装など)</p> 	<p data-bbox="842 719 1082 745">集約案内サインの設置</p> 

8. 利用者の安全・安心に対する配慮

トレイルや散策路における利用者の事故や急病等の救急対応や、天候悪化への対応など、利用者の安全・安心への対応について、関係者で研修会を開催するなど予めの備えについて検討しておくことが重要です。

以下に示す事例では、利用者への安全・安心の取り組みとして、研修会による救急対応や危機管理を学ぶとともに、参加者の無事を確認するための工夫がされています。

語り部研修講座による安全・安心の取り組み

日本風景街道「伊勢熊野みち」

- 語り部の養成、スキルアップのためのガイド養成講座を毎年開催
- 救急対応や危機管理についても学び、利用者の安全に努める活動を心がけている

【語り部研修講座の内容】

- 救急対応と危機管理
- 熊野古道伊勢路で見られるシダ植物
- 熊野参詣道(伊勢路)の石畳・石段学術調査
- ガイドの技法と工夫



出典：東紀州観光まちづくり公社HP

参加番号による帰還確認

南いよ風景かいどう

- 「トレッキング・ザ・空海あいなん」参加者にスタート地点、ゴール地点でのチェックを依頼
- スタート時に配付する木札に記載された参加番号により、参加者の帰還を確認
- 木札は地元の木材を使用し、地元の障害者団体が制作したもので、地域資源の活用、雇用創出に貢献している



9. 広報・イベントの実施

トレイルや散策路について認知度やブランド力を高める取り組みや、見どころ、楽しさなどを伝え、参加を増やし、より楽しんでもらうための広報について、検討・工夫が重要です。

また、利用者ニーズを踏まえ、地域の特徴を活かした体験型イベントやガイドツアー等を実施や、地域固有の歴史文化、自然景観など利用者に楽しんでもらう工夫が重要です。

以下に示す事例では、独自のロゴを用いて認知度、ブランド力を高める取り組みや、オフィシャルマップや書籍の販売、体験型イベントの開催やガイドツアー等によって地域資源を学習により、利用者に楽しんでもらう取り組みをしています。

(1) 認知度・ブランド力を高める取り組み

ロゴによる統一ブランド

塩の道トレイル

•塩の道トレイルの統一ブランドロゴを作成し、トレイルの広報等に活用

『北アルプス山麓 塩の道トレイル』統一ブランドロゴ(メインロゴ)

《ベース案》



《展開案》



『北アルプス山麓 塩の道トレイル』統一ブランドロゴ(サブロゴ)

《縦長文字》



《長体文字》



塩の道のルートを描きとふりて表現したスタイルです。又、この形が「勾玉」にも見えます。右はその展開案にて、各地の位置関係も同時に表現することとなります。

8

(2) 来訪前、来訪後の情報提供

オフィシャルマップの販売

千曲川・花の里山風景街道

・オフィシャルマップ・ガイドブックをホームページやビジターセンターなどで販売
 ・マップはトレイル内の道標の数字と連動しており、現在地が分かる仕組み

オフィシャルマップ販売中



オフィシャルマップ・ガイドブックを オフィシャルサイトや、 ビジターセンター他で販売



2010年6月発行
信越トレイル公式ガイドブック

信越トレイルを歩こう!!

～総延長80km 心と体によろこぶ山歩きの旅～

信越トレイル全行程のセクション別ガイドはもちろん、トレッキングをより一層楽しむことができる待望の公式ガイドブック。自然・歴史・文化の情報がこの一冊に凝縮!これさえ持てば信越トレイルをより魅力的なものとしてくれるはず。信越トレイルクラブホームページまたはビジターセンター、書店にてお求め下さい。

編 NPO法人信越トレイルクラブ 発行 オフィスエム
 販売価格1,365円(本体1,300円+税)
 A5判変形128ページ

信越トレイルの全ルートを網羅したオフィシャルマップ。トレイルには道標や案内板が設置されていますが、安全で快適にトレッキングを楽しむためには、事前にマップを購入して情報を得てください。お求めは信越トレイルクラブ事務局まで。郵送での販売も行っています。

- ◎信越トレイルマップ1(斑尾山～濁井エリア)
- ◎信越トレイルマップ2(濁井～牧峠エリア)
- ◎信越トレイルマップ3(牧峠～天山水エリア)
- ◎オリジナルマップケース 100円 ※全て税込み価格

(3) 体験型イベントの開催やガイドツアー等による地域資源の学習

多様な体験プログラムによる相互学習

浅間ロングトレイル

・NPO法人浅間山麓国際自然学校では、自然体験オーダプログラムとして、天体観測、工芸体験、農業体験、冬の体験活動等、季節毎に様々な自然体験を用意





アサマスタークロスウォークイベント

浅間ロングトレイル

- ・毎年、夜中に標高2000mの車坂峠を超え31kmを歩く非日常的イベントとして開催
- ・「アサマスタークロスウォーク」は浅間ロングトレイルのPRの一環として地域のパートナーシップの協力により開催(これまでに8回開催)
- ・昨年度の参加者は約850名で、年々参加者が増加。エリア内への誘客が図られている。

※平成25年度は平成25年8月17日(土)・18日(日)開催予定

第8回 アサマスタークロスウォーク 2012
 3月18日(土)~19日(日)
 夜19:00スタート 朝5:00ゴール
 小幡駅前/小幡市大字北山道 → 17km・アサマ2000(ハイク)→31km・熊野峠・つづの湯

参加者募集
 【大会要項】 大会要項は、大会要項のページをご覧ください。
 【大会スケジュール】 大会スケジュールは、大会スケジュールのページをご覧ください。
 【大会サービス】 大会サービスは、大会サービスのページをご覧ください。

大会要項
 大会要項のページをご覧ください。
 【大会サービス】 大会サービスのページをご覧ください。
 【大会要項】 大会要項のページをご覧ください。
 【大会サービス】 大会サービスのページをご覧ください。

ガイドツアーや衣装貸出サービスによる歴史・文化の体験

日本風景街道 熊野

- ・地元の歴史や文化、自然を熟知した語り部による案内のサービスを提供
- ・平安衣装の貸出など、利用者が楽しめるサービスをはじめ、多様なサービスを提供

電動アシスト付き自転車
 熊野本宮大社近くの世界遺産熊野本宮跡では、電動アシスト付き自転車レンタルができます。名付付「熊野本宮御用馬」。エコでおかつつら(サイクリングで熊野本宮大社周辺を一巡り、貸し出しのとき、モデルコースの地図ももらえます。本宮跡以外の宿や道の駅でも返却でき、1回1500円です。

朝食弁当サービス
 熊野古道ウォークに早期出発するときは、宿での朝食をお弁当に替えられるのかどうか願ってみましょう。古道近く宿施設はほとんどが対応してくれますので、前日の夕方までに相談しておきましょう。めはりずしやおむすび、漬物など、素朴なお弁当ながら、朝の空腹をやさしく満たしてくれます。

平安衣装貸出サービス
 ●平安衣装で結婚式
 本宮町商工会では「歴婚のスズメ」を行っています。歴婚とは、歴史的な場所で歴史的な体験をし、いにしえの時を感じる結婚式をあげるというコンセプト。平安衣装に身を包み、熊野本宮大社で挙式。雅やかで荘厳な記念の日はいかがでしょうか。
 ●平安衣装で記念撮影
 中辺路町の熊野古道館では平安衣装をレンタルできます。市女笠にあでやかな衣装、掛帯、掛守の平安時代の衣装で記念撮影。また、熊野古道館は滝尻王子のすぐそばにあるので、平安時代の熊野詣気分を体験してみてもいいかもしれません。着替は上着を脱ぐだけでOKなので気軽にできます。

送迎サービス
 熊野本宮温泉郷などの宿泊施設では、熊野古道入り口まで送迎してくれるところもあります。また、宿泊施設までの公共交通機関がない場合がありますので、事前に問い合わせることで安心です。また、中辺路町には車をドライブインの駐車場に止め、熊野古道の密折峠入り口や滝尻王子までバスで送迎してくれるところもあります。

語り部・ガイド
 田辺市には地元の歴史や文化、自然を熟知した語り部たちがいます。旅先で知りたいことをいっしょに歩きながら教えてくれる語り部との旅は楽しく、行った場所に対する思いもより深くなります。語り部と熊野古道を歩くと、田辺観光協会、中辺路観光協会、熊野本宮観光協会に問い合わせください。
 (※詳しくは28ページをご覧ください)

搬送サービス
 ●乗用車搬送サービス
 車で熊野古道の入り口まで行ったけれど、車はどうやって取りに帰るの? そんなときに便利なサービスです。中辺路町の熊野古道館で手紙を書き、中辺路商工会指定の駐車場まで車を搬送してくれます(有料)。区間は滝尻〜近露または高原〜近露、滝尻〜本宮、近露〜本宮の区間もOKです。

荷物搬送サービス
 熊野古道を歩きたいけれど、荷物をいっぱい持っていく場合におすすです。中辺路町の語り部の会「熊野古道」が滝尻王子から近露地区の宿まで荷物を搬送してくれます(有料)。中辺路から本宮まで搬送したい人には本宮までの搬送も受け付けています。

語り部・ガイドリスト 世界遺産や自然文化等、語り部・ガイドが詳しくご案内いたします。

エリア	語り部・ガイド団体名	TEL・URL	エリア	語り部・ガイド団体名	TEL・URL
エリア	田辺観光ボランティアガイドの会	0739-26-4819 http://www.tanabe-kankyo.jp/guide/index.html	中辺路	NPO法人熊野古道	0739-64-1950 http://www2.tanabe.or.jp/guide/
	田辺観光ボランティアガイドの会(大元町 EGA)	0739-26-0710 http://kumano-ekodoguides.blogspot.com/		ふた加茂(うたがわ)	0739-64-1670 http://www.wakayama-nanki.jp/guide/uta-gawa/
田辺	Mi-Kumano	0739-33-7663 http://www.mi-kumano.com/	三日月荘跡の会	0739-64-0029 http://www.wakayama-nanki.jp/guide/katsuribonmatsukin/	
	熊野町民間総合自然学校	0739-49-0434 http://www.kks.or.jp/~kumano-hyakuken/	熊野古道語り部の会	090-1026-1118 http://www.kumano-jp/kumano/index.htm	
大和			熊野本宮語り部の会	0735-42-0735 http://www.kumano-jp	
			NPO法人 熊野健康ラボ	0735-42-0116 http://www.kumano-de-kenko.com/	

出典: 紀州路と歌山散策物語2012 Vol.3より抜粋

- 「建築士と行く黒島天主堂」では、教会の建築様式をメインテーマに案内。また、信者から聞く天主堂建設秘話など、島の人との交流も企画
- ツアー参加者しか食べられない黒島の「ふくれまんじゅう」など、地域独自のサービスを提供

SASEBO時旅の事例から・・・

「建築士と行く黒島天主堂」 徒歩約5km
教会の建築様式をメインテーマにご案内

所要時間/6時間20分 定員/20名

ツアー料金/5,800円(ガイド・フェリー・昼食・おやつ・保険)

- 10:00 相浦港 出航 (フェリー50分)
- 10:50 黒島到着 島内見学 (徒歩)
- 13:00 島内の民宿で昼食
- 15:30 黒島白馬港出航 (フェリー50分)
- 16:20 相浦港 帰着

信者さんから聞く天主堂建設秘話

黒島の「ふくれまんじゅう」

黒島のお魚と野菜で昼食

島の人との
交流



10. 体制づくり

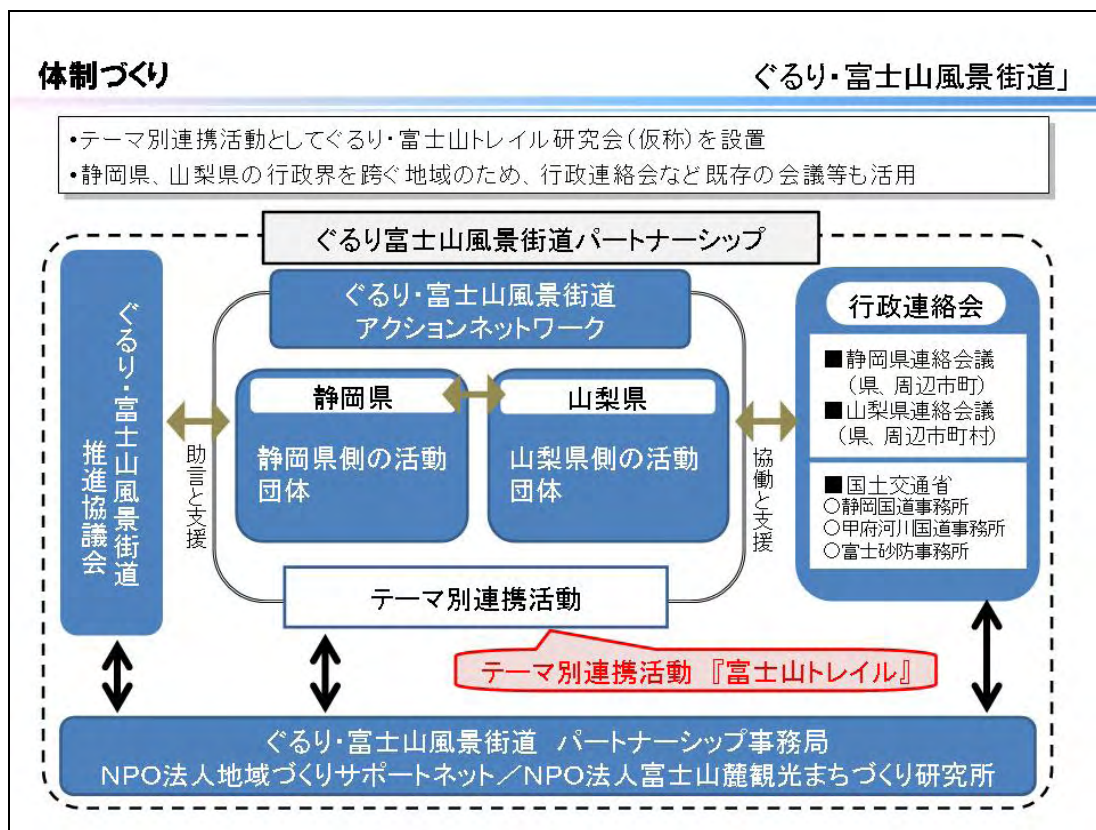
トレイルや散策路の維持、運営を行っていく上では、地域住民の方々のみならず、行政、道路管理者、公共交通機関、観光事業者、地元企業等の関係機関が連携・協働して取り組む体制を構築することが重要です。

なお、トレイルや散策路は比較的広域にわたるため、行政エリアを越えた広域的な体制づくりの視点が重要となります。

また、それらの活動を支える中心的な役割として、キーパーソンを見つけることや、中間的役割を担う団体の活用、活動を支援して頂くボランティアやガイドなどの人材確保や育成についても検討・工夫が重要です。

以下に示す事例では、地域住民の協力を広く得るためにワークショップやフォーラムの開催や、行政や民間事業者等の役割を踏まえ体制づくり、ガイド養成のため研修を行っています。

(1) 広域的な体制づくり



(2) 連携・協働のための関係者の意識向上

住民主体のワークショップ、フォーラムの開催	浅間ロングトレイル
<ul style="list-style-type: none">• 地区別ワークショップを開催し、住民主体のワークショップを開催し、ルート上でのポイントやおもてなし案を検討• 各地域の認識を同一方向に平準化するため、住民向けフォーラムを毎年各地域で開催	
• 地区別ワークショップ開催	• 住民向けフォーラム開催
	
	

(3) ボランティアやガイドなど、人材確保、育成

語り部研修講座による語り部の養成	日本風景街道「伊勢熊野みち」
<ul style="list-style-type: none">• 語り部の養成、スキルアップのためのガイド養成講座を毎年開催• 救急対応や危機管理についても学び、利用者の安全に努める活動を心がけている	
<p>【語り部研修講座の内容】</p> <ul style="list-style-type: none">• 救急対応と危機管理• 熊野古道伊勢路で見られるシダ植物• 熊野参詣道(伊勢路)の石畳・石段学術調査• ガイドの技法と工夫	 
出典: 東紀州観光まちづくり公社HP	

意見交換会（自然の中を歩くための環境整備）概要

開催日時：平成25年2月6日（水）15:00～18:20

開催趣旨：近年、健康、自然志向、環境意識に関心が高まる中、「歩く」ことに加え、「自然、環境、健康、学び」などのニーズを合わせ、自然や文化を楽しみながら、山や街道を歩く「ロングトレイル」に大きな関心が寄せられていることから、こうした活動に取り組まれているパートナーシップに参加頂き、自然の中を歩くための環境整備をテーマに、意見交換を行い、課題の解決方法や工夫などについての意見交換を実施

参加頂いたパートナーシップ：

ルート名	所属団体名
千曲川・花の里山風景街道	NPO 法人信越トレイルクラブ
浅間ロングトレイル	NPO 法人浅間山麓国際自然学校
ぐるり・富士山風景街道	NPO 法人地域づくりサポートネット
北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルート	アルプス塩の道交流会議
	小谷村商工会
日本風景街道「伊勢熊野みち」	東紀州観光まちづくり公社
	三重県県土整備部景観まちづくり課
日本風景街道 熊野	田辺観光ボランティアガイドの会
	熊野古道「大辺路 刈り開き隊」
南いよ風景かいどう	トレッキング・ザ・空海あいなん 実行委員会
ながさきサンセットロード	させぼガイドネットワーク

参加頂いたパートナーシップのルート紹介

千曲川・花の里山風景街道 関東

■地域のねらい

- ・全国に誇る里山の風景や沿道の花々によって彩られる「花街道(国道117号)」を中心に、美しい景観、豊かな自然を観光資源とした地域づくりとともに、日本のふるさとを想わせる道路空間を演出することを目的とする

■活動エリアと地域資源

◆風景街道の範囲
国道117号とその沿道を中心に一般県道や主要地方道と長野県・新潟県をまたぐロングトレイル

◆地域資源

- ・景観資源: 菜の花公園、斑尾山の眺め、国道117号のフラワーロード、福島棚田
- ・自然資源: 信越トレイル、北竜湖、千曲川
- ・歴史資源: 飯山市愛宕町の寺、正受庵、信濃と越後を結ぶ数々の峠道
- ・文化資源: 郷土食(富倉そば、笹ずし、野沢菜)
- ・体験・交流資源: なべくら高原・森の家(自然体験施設・信越トレイルビジターセンター)
- ・施設・情報資源: 道の駅 ふるさと豊田、花の駅 千曲川 信越さかえ

■地域の活動推進体制

○北信州みちづくりパートナーシップ
・NPO法人信越トレイルクラブ、飯山市景観形成推進協議会 他

■地域資源、活動内容



菜の花公園 福島棚田 花街道




花で彩る道づくり活動 道の駅での情報発信活動

浅間ロングトレイル 関東

■地域のねらい

- ・既存の遊歩道、登山道、林道、一般道(北国街道)を一つのルートとしてつなげた浅間山麓地域の自然、歴史、文化、暮らし等の体験機会を提供する「体験型の観光周遊トレイル」を創出する

■活動エリアと地域資源

◆風景街道の範囲
国道18号、小諸市、東御市、御代田町、軽井沢町、嬬恋村など浅間山を中心とした浅間山麓エリア周辺

◆地域資源

- ・景観資源: 浅間山の眺望
- ・自然資源: 上信越高原国立公園
- ・歴史資源: 北国街道、火山とともにある地域の歴史
- ・文化資源: 御代田竜神祭り、小諸建速みこし
- ・体験・交流資源: NPO法人浅間山麓国際自然学校
- ・施設・情報資源: 道の駅電くるみの里、高峰高原ビジターセンター など

■地域の活動推進体制

○浅間ロングトレイル製作委員会
・NPO法人浅間山麓国際自然学校
・小諸市、嬬恋村、東御市、御代田町、軽井沢町、長野原町、浅間高原観光協会、小諸市観光協会 他

■地域資源、活動内容



浅間山 上信越高原国立公園 トレッキングプログラム




アウトドア体験プログラム ネイチャーガイドプログラム 環境美化活動

北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルート

北陸-関東-中部

■地域のねらい

- ・日本海(新潟県糸魚川市)ーアルプスー太平洋(静岡県牧之原市・旧相良町)をつなぐ350kmの塩の道沿線市町村において、地域活性化に取り組む団体が交流活動を通して、互いの活動を再発見しながら連携して磨き合い、北アルプスと塩の道の多様な魅力を発見・蓄積・発信していくことを目指す

■活動エリアと地域資源

- ・北塩ルート(糸魚川ー塩尻)120kmと南塩ルート(相良ー塩尻)230kmに大別され、北塩ルート沿線の新潟県糸魚川市～長野県塩尻市を対象とし、新潟県糸魚川市・長野県小谷村・白馬村・大町市・松川村・池田町・安曇野市・松本市・塩尻市の国道147号、一般国道148号などを中心とする地域
- ・中部山岳国立公園、上信越高原国立公園の2つの国立公園をつらぬき、フォッサマグナの西縁に沿っているこのエリアには、北アルプス東山麓の山間地を縫い、山々、谷々に形成されてきた様々な集落が織り成す独特な風景があり、自然と調和した雄大な景観をはじめ、自然、歴史、文化など豊かな景色と資源が豊富
- ・これらの資源を活かした道や沿道の町並みを利用したイベント等が開催されている

■地域の活動推進体制

○大町市、白馬村、小谷村、糸魚川市の公益法人・自治会
○民間団体・NPO法人

- 【長野県大町市】大町民話の里づくりもんべの会、仁科露研究会、塩の道博物館・盗鐘馬会、大町市観光ボランティアの会、いーずら大町特産物産業共同組合 ほか
- 【長野県小谷村】土谷水仙会、中谷郷が元気になる会、(有)道の駅おたり、大町観光委員会、香格里拉(シャングリラ)
- 【長野県池田町】池田町ガイドマスター 【長野県白馬村】NPO法人 まちづくり白馬友の会 【長野県長野市】J.R東日本観光長野支社
- 【新潟県糸魚川市】麓後いといがわ塩の道を歩く会、西道松本街道を歩く会(西廻り塩の道の会)、糸魚川レンタカー保存・活用研究会、NPO法人女性みちみらい上越 ほか
- 【新潟県新発田市】塩津池教育研究所 【静岡県掛川市】日本海・太平洋塩の道会連連絡協議会 【静岡県静岡市】グループみんなの道

■地域資源、活動内容



白馬三山



北アルプス



国史跡 松本街道



仁科三湖



ひすい海岸



塩の道資料館



牛方宿



塩の道博物館

日本風景街道「伊勢熊野みち」

中部

■地域のねらい

- ・江戸時代に培われた旅人へのもてなしのみち・熊野古道「伊勢路」の復活・再生をシンボルに、紀伊半島の自然・歴史文化・生活文化資源を活用した地域づくりをめざします

■活動エリアと地域資源

- ・巡礼道『世界遺産熊野古道「伊勢路」』を軸とした三重県南部地域一帯。また、一般国道(国道42号、260号、311号等)、高規格道路(近畿自動車道紀勢線、熊野尾鷲道路)などのほか、来訪者が利用するまちなかの道についても対象

【見どころ】

- ・黒潮流れる熊野灘や獅子岩に代表される自然景観
- ・世界遺産熊野古道「伊勢路」、花の窟、川の参詣道「熊野川」等の歴史文化景観
- ・丸山千枚田等の生活文化景観

【主な活動】

- ・沿道での花植えや清掃
- ・古道の保全
- ・マップや案内板の整備
- ・地域の魅力を体験できるイベントの開催
- ・語り部の育成

■地域の活動推進体制

○日本風景街道「伊勢熊野みち」推進協議会

- ・地元住民団体、トラック協会等14団体
- ・道路管理者(紀勢国道事務所、三重県、関係市町)

■地域資源、活動内容



熊野古道馬越峠の石畳

活動エリア:
三重県南部一帯(大紀町、紀北町、尾鷲市、熊野市、御浜町、紀宝町)



- 凡例
- 活動エリア
 - 熊野古道
 - 熊野古道における世界遺産登録区間
 - 高規格道路
 - 一般国道



獅子岩と朝陽



丸山千枚田



熊野速玉大社



松本峠付近からの七里御浜の眺望



花の窟

ぐるり・富士山風景街道 中部

■地域のねらい

- 富士山の見える道風景と富士山を巡る道風景を守り・創り・伝える活動を通して、住む人と訪ねる人が共に誇りを持ち、地域を美しく魅力的な富士山麓にすることが目標です

■活動エリアと地域資源

- 静岡県(富士宮市、富士市、裾野市、御殿場市、小山町)、山梨県(富士吉田市、富士河口湖町、身延町、山中湖村、忍野村、鳴沢村)

【見どころ】

- 富士山の裾野に広がる牧場の風景、豊かな自然、良好な眺望景観
- 富士浅間神社などの文化・歴史的資源
- 富士スピードウェイ、富士急ハイランド等の観光施設

【主な活動】

- 富士山の風景価値を高め、情報発信する活動
- 富士山麓を磨き高める活動
- 富士山麓のフィールドを活かし楽しむ活動
- 富士山の歴史・自然・風景・暮らしを学び守る活動

■地域の活動推進体制

〇ぐるり・富士山風景街道アクションネットワーク

- 地元住民団体、商工会、企業等33団体
- 道路管理者(静岡県道事務所、甲府河川国道事務所、静岡県)

■地域資源、活動内容



豊かな自然や良好な眺望景観を有する地域



基本ルート
ぐるりの活動エリア



観光施設を多く有する地域



文化・歴史資源を有する地域

日本風景街道 熊野 近畿

■地域のねらい

- 熊野古道が育ててきた「訪れる人」と「迎える人」との交流による、道と地域の関わりを現代に蘇らせ、地域の財産を守りながら「地域づくり」を行う

■活動エリアと地域資源

おおへち なかへち

- 熊野古道大辺路(国道42号)、熊野古道中辺路(国道311号・168号)に沿った、道を中心とする地域
- 2004年7月に世界遺産登録となった「紀伊山地の霊場の参詣道」をはじめ、自然、歴史、文化、産業など、豊かな景観と資源が豊富
- これらを活かして、各地域において、様々なイベント等が開催されている

■地域の活動推進体制

- 地域運営会議(活動団体74団体)
- 行政連絡会議(国土交通省、和歌山県、関係市町村)
- 推進会議(学識者、団体・行政代表)

■地域資源、活動内容



たまりの森のつばき
熊野土子
(熊野の霊場の入り口に祀られた場所)



熊野川眺望



はくしいわ
橋杭岩

長井坂

大辺路
中辺路

凡例
— 参詣道(遺跡) 赤線
— 参詣道(清流) 青線
● 世界遺産登録区画



古道の保全、発掘



案内サービスの提供



花木等の鑑賞



ワークショップの開催

南いよ風景かいどう

四国

■地域のねらい

- ・宇和海や鬼ヶ城山系を中心とした豊かな自然、100年以上も続く遍路文化で培われたお接待の心など、南予の風土、風景を次世代に継承する。また、その魅力を全国に紹介し、広く交流人口を高めることを目的とする

■活動エリアと地域資源

- ・南いよエリア、宇和島市、鬼北町、松野町、愛南町の4市町から成り立ち、6つのルートを中心に構成
- ・足摺宇和海国立公園、清流四万十川の源流、山風景と深谷美、昔懐かしい自然景観など地域資源が豊富
- ・これらを活かして、各地域において様々な活動が行われている

■地域の活動推進体制

- 「南伊予みち風景会議」
(ボランティア団体、民間団体、学識者、愛媛県、宇和島市、鬼北町、松野町、愛南町、国交省)

■地域資源、活動内容

だんだん祭り
宇和島市会子
内容: 段畑での収穫祭
時期: 平成17年より毎年4月開催

道の駅アジサイ外
松野町
内容: 地元小学生の手作り灯笼による道ののり112ヶ所等
時期: 平成18年より毎年6月開催

トレッキングザ・空海
鬼北町
内容: 道路道の清掃とトレッキングガイド
時期: 平成9年より年2~3回開催

足摺宇和海国立公園

ながさきサンセットロード ~橋でつながる教会と歴史の道~

九州

■地域のねらい

- ・地域間相互の人と人をつなぐネットワークづくりや他地域との連携を図る
- ・地域の魅力を伝え、ファンを増やし、訪れる人をもてなす「人」づくりを進める
- ・来訪者を地域に迎えるための「舞台」づくりを進める。
- ・資源を活かして、来訪者を地域に迎えるためのイベントや体験メニューを実施する「しかけ」づくりを進める

■活動エリアと地域資源

- ・長崎県西海岸の国道202号、35号、204号、383号などを中心とする地域
- ・夕日(大バエ灯台・展海峰など)、教会(宝亀教会・田平教会など)をはじめ、自然、歴史、文化など、豊かな景観と資源が豊富
- ・道路や公園の清掃活動、道路等への花植、ボランティアガイドを実施

■地域の活動推進体制

- ながさきサンセットロード推進協議会(構成)
- 【民間】NPOひらど遊学ねっと等(活動団体 計53団体)
 - 【行政】長崎県、松浦市、平戸市、佐々町、佐世保市、西海市、長崎市、長崎河川国道
 - 【大学】長崎国際大学

■地域資源、活動内容

宝亀教会

雪浦

女神大橋

宝亀教会

九十九島

バスツアーの開

地域連絡会議の開催

凡例
四道
県道
その他